

都市再生整備計画 事後評価シート
小淵沢周辺地区

平成31年3月

山梨県北杜市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	山梨県		市町村名	北杜市		地区名	小淵沢周辺地区			面積	306ha	
交付期間	平成24年度～平成28年度		事後評価実施時期	平成30年度		交付対象事業費	1,996百万円	国費率	0.4			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	道路事業(小淵沢駅前ロータリー)、地域生活基盤施設事業(小淵沢駅周辺駐車場整備)、高質空間形成施設事業(小淵沢駅前広場・歩道整備)、高次都市施設事業(観光交流センター)								
			提案事業	事業活用調査事業(地域活性化計画)								
	当初計画から削除した事業		基幹事業	なし		-		-		-		
			提案事業	なし		-		-		-		
	新たに追加した事業		基幹事業	なし		-		-		-		
			提案事業	地域創造支援事業(市街地活性化整備(駐車場))		新たな駐車場を整備するために、既存の施設を取り壊す必要があるため追加した。		-		なし		
交付期間の変更		当初	平成24～28年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-		-			
		変更	なし									
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	指標1	駅前広場(車道部)の滞留車両台数	台数	40台/1時間	23	20台/1時間	28	26台/1時間	△	あり なし ○	-	
	指標2	駅前広場利用者の満足度	%	0	23	50	28	71%	○	あり なし	-	
	指標3	観光案内所の利用件数	件	25,345	22	28,543	28	31,675件/年	○	あり なし	-	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1	小淵沢駅の年間利用人数	人	476,690	23			559,180				
	その他の数値指標2											
	その他の数値指標3											
4)定性的な効果発現状況	・バリアフリー化により、これまで介添えが必須であった車いす・歩行補助器使用者の駅利用利便性が向上した。 ・小淵沢駅周辺駐車場整備により中心街にまとまった駐車スペースが確保された。											
5)実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等	
	モニタリング		-				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-	
	住民参加プロセス		小淵沢駅周辺地域活性化計画策定委員会 小淵沢周辺地区都市再生総合整備計画事業推進協議会				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 協議会で計画した事業を実行委員会方式により実施した。引き続き地域の自主的な活動に支援を行う。	
	持続的なまちづくり体制の構築		-				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-	

様式2-2 地区の概要

小淵沢周辺地区(山梨県北杜市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
目標1 交通機能の改善・強化 『ハヶ岳観光圏の玄関口にふさわしい交通機能の改善・強化』	駅前広場(車道部)の滞留車両台数 単位:台数	40 H 23	20 H 28	26 H 30
目標2 駅前歩行環境の改善 『ユニバーサルデザインに考慮した誰にもやさしい駅前づくり』	駅前広場利用者の満足度 単位: %	0 H 23	50 H 28	71 H 30
目標3 観光・交流機能の強化 『ハヶ岳観光圏の玄関口として交流人口の拡大による地域振興』	観光案内所の利用件数 単位: 件	25,345 H 22	28,543 H 28	31,675 H 30



小淵沢駅前広場整備及び駅前ロータリー整備



小淵沢駅舎移転及び観光案内所・観光交流センター



駅周辺の駐車場整備(小淵沢第3駐車場)



■基幹事業
駅前ロータリー整備事業
ロータリー整備及び整備に伴う駅舎移転
L=60m(ロータリー整備)
A=696㎡(駅舎)

■基幹事業
高質空間形成施設
緑化施設等
A=1051㎡
歩道整備
A=578㎡

■基幹事業
高次都市施設
観光交流センター
観光案内所、待機所、公衆トイレ整備
A=329㎡

■基幹事業
地域生活基盤施設
駅周辺の駐車場整備

□提案事業
市街地活性化整備(駐車場)

□提案事業
事業活用調査
地域活性化計画

まちの課題の変化

- ・車道と歩道が明確になったことにより、利用者の安全性が確保できた。
- ・観光案内所を駅舎内に整備したことにより、駅利用者が手軽に観光情報を入手できるようになったことで、観光・交流機能の強化が達成された。
- ・旧小淵沢支所跡地を駐車場として再整備したことにより、まとまった駐車スペースを確保した。
- ・これまで10%あった市道とロータリーの接続部勾配は4%程度となり、バリアフリーに準拠した勾配となった。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・イベント会場として交流スペースを利用することや、観光案内所による情報提供によりハヶ岳観光圏の玄関口としての役割を強調する。
- ・駅前広場の各設備については、持続的な維持管理を行い安全を確保する。
- ・今回整備した小淵沢第3駐車場を利用した待ち合わせ等の促進を図る。
- ・時間待ちの駅利用客が興味を持つような商店街づくりを促進し、行政はそれを支援する。